

## 規制改革で雇用を創出!



みんなの党公認  
**はたのりな**  
(40歳)

はたのりなは、政治のあり方、選挙のやり方を変えます。「みんなの党」は、特定の業界団体の推薦に頼らないで選挙を戦います。だから議員になっても、しがらみのない立場で様々な改革を実行できます。

**既得権益を守る規制を取り払い、老若男女の雇用拡大を。**  
既得権益を打破し、あらゆる分野での市場開放、民間企業の参入促進によって雇用を拡大し、自由競争による価格低下で家計の負担減。  
1. 農業、医療、そして通信、電力業界などの規制改革を進め、ベンチャー企業への参画や起業への強い後押しをします。  
2. ものづくり大國日本のノウハウを蓄積して、青森県独自の技術開発に役立てます。

**家計を直撃する増税を凍結します。**  
消費税の増税を凍結して、まずは国会議員や官僚が身を切ります。  
1. 国会議員の数を減らし、給与を3割、ボーナスを5割カットします。  
2. 官僚の天下り根拠を断ります。  
3. 既得権益を打破して、貴重な税金の無駄遣いを根絶します。

**女性はもろろん、男性にも優しい子育て政策を。**  
子育てしながら安心して働ける制度を作ります。  
1. 育児休業中、1年間は企業内での役職、職種などを維持するしくみを作ります。  
2. 育児休業中の在宅ワークを認めます。  
3. 育児中の社員が多い職場には託児所を設けます。

**未来を担う子どもたちへ、教育方針を改めます。**  
受験優先の詰め込み型教育から、体験型実践型の教育にカリキュラムを改革します。  
1. 保険や年金など社会制度への関心を高めるため、講義だけではなく実際の体験をさせる機会を増やします。  
2. 挨拶がきちんとでき、自分の考えをしっかりと表現できる人間力を育てます。

**性別や年収による不公平感のない社会保障を。**  
若い世代には希望ある、高齢者には安心できる福祉政策を行います。  
1. 年金制度を「払ったものが返ってくる」積み立て方式に見直し、若い世代の「払い損」感を払拭します。  
2. 低所得者への「給付付き税額控除」を導入して、生活保護制度の不備や悪用を解消します。

**地域の宝である中小企業、商店街の活性化につとめます。**  
地域の宝を一番よく知っている地元の中小企業や商店街の人たちが地域を引っ張っていく「チカラ」を発揮出来るしくみを作ります。  
1. 民間の活力を引き出すため、法人税減税中心の景気刺激策に口を入れます。  
2. 人の集まる商店街をつくるため、大学や病院、役所などの公共機関を商店街に呼び込みます。

**略歴**  
1973年2月15日生まれ 青森県青森市在住、4歳の男の子の母親  
【最終学歴】  
明治大学文学部文学科独学専攻  
【資格】  
・ファイナンシャルプランナー(2級FP技能士、AFP認定者)・ドイツ語基礎統一試験  
・中一・高一・高二ドイツ語教員免許  
【経歴】  
1989年 旧西ドイツ・ゲルツブルグに交換留学(1年間)  
1997年 青森朝日放送報道制作部アナウンサーとして入社  
2001年 フリーアナウンサーとして活動  
2006年 株式会社ファイナンシャルアナウンサー設立  
2010年 第22回参議院選挙青森選挙区から立候補  
2012年 第46回衆議院選挙青森1区から立候補  
【所属】  
・青森商工会議所(青年部)理事、  
・青森青年会議所所属、  
・あおもり男女共同参画をすすめる会理事、  
・青森県中小企業同友会会員、  
・盛和塾あおもり塾生

みんなの党 参議院青森県第1支部  
**はたのりな 選挙事務所**  
〒030-0843 青森県青森市浜田字豊田368  
TEL.017-763-0279 FAX.017-763-0293  
◆公式ホームページ URL <http://www.hatanorina.jp/>  
◆E-mail [rinx215@gmail.com](mailto:rinx215@gmail.com)  
◆Twitter <https://twitter.com/hatanorina>  
◆Facebook <http://www.facebook.com/hatanorinain>

**みんなの党**  
比例代表は「みんなの党」とお書きください。

## 青森から、女性目線の政治を。

## TPPを断固阻止し 食料の安全保障の確立を!



無所属  
**むろすけ**  
五十九歳

私は「あれもやる」「これもできる」とは言いません。しかし、この三つだけは何としても実現します

### 一、食料の安全保障の確立

世界の人口は今後も増加が見込まれる一方、新興国の経済成長を背景に食料争奪と食料価格の高騰が発生しております。我が国の消費者が安全・安心な食料を今後も継続して外国から得られる保障はありません。そのため農業戸別所得補償の法制化等により食料自給率の向上を目指します。

### 二、TPP断固阻止

TPPによる損害は北海道では1.6兆円。本県では試算しておりませんがこれに近い数字であることは間違いありません。私たちの食と暮らしのうちに大きな影響を与えるTPPは断固阻止します。

### 三、地域に密着した公共事業

これまで公共事業でもうけるのは、ゼネコンと言われる大手の建設会社でした。これからは、地方の住民が本場に必要としている事業、たとえば「融雪溝の整備」や「災害に強い地域づくり」など地元企業も、地域住民も潤う公共事業に変えていきます。

### くどう信プロフィール

家族 母・妻・子供3人・孫3人  
好きな言葉 「初志貫徹」  
主な政策 食料の安全保障の確立  
TPP断固反対  
略歴 JAつがる弘前代表理事組合長  
青森県農業協同組合中央会会長  
全農経営管理委員会副会長

比例は **幸福** とお書きください  
略称: 幸福

**3つの挑戦**  
1. 愛しているなら国を守ろう  
● 憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。  
● 日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。  
● 改憲や国防の足かせとなる自衛史観を払拭します。  
2. 消費増税中止で、もっと強い経済へ  
● 消費増税は中止します。日本経済の再生に必要なのは増税ではなく経済成長です。  
● 「200兆円未来国家建設プラン」により、高度経済成長を実現します。  
● 法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。  
3. 豊かな青森県をつくらう  
● 安全性を高め、原発を再稼働します。  
● 核の燃料サイクル核融合など新しいエネルギーの研究開発を推進します。  
● 豊かで安全安心な農林水産物をアジアに、そして世界に輸出します。

石田昭弘  
3つの挑戦で、青森県をもっと元気にします。  
挑戦しよう、日本。国防強化! 消費増税中止! 豊かな青森県! いした あきひろ



幸福実現党  
**いした あきひろ**  
石田昭弘

幸福実現党 公式サイト <http://www.hr-party.jp/>  
石田昭弘 公式ブログ <http://ameblo.jp/ishitaakihiro/>  
石田昭弘 プロフィール  
1958年10月生まれ。青森県平川市出身。平川市立尾上中学校、青森県立黒石高等学校卒業、専門学校ジュニアアート写真学科、同校研究室、写真館勤務、神社神道神職、幸福の科学津軽支部長を経て、2009年幸福実現党に入党。現在、幸福実現党青森県本部参議院選挙区代表。

## 安倍政権の危ない政治に堂々と立ち向かいます あなたの願いは 抜本的対案をもってがんばる党へ



### 日本共産党 よしまた 吉俣 洋

39歳

「収入は減るのに、生活必需品は値上げ」「商売も農漁業も、お先真っ暗...こんな声を聞くたびに、怒りがこみ上げてきます。「家計に増税、企業はダブル減税」「朝日(6/13)」「こんなアベノミクスを、野放しにできません。」

世論調査は「原発ゼロ」が絶対多数。農家や農協がこぞ反対するTPP。自民党の改憲策動。国民の声を無視して暴走する安倍政権。この間違った政治に立ち向かい、対案しめして全力でがんばります。

### 東京都議選で第3党に躍進

日本共産党は都議選で、議席を8から17へと倍増し、第3党になりました。「自民党との対決」を鮮明にうちだし、解決策をしめして訴えた結果でした。

### 国民との共同、自由と人権を大事に

日本共産党は、国民との団結を大事に草の根から政治を動かすことを信条としています。

また、戦前から侵略戦争や抑圧政治に命がけで反対し、身をもって「自由と民主主義」「人権」を大切にしてきた党です。この党がのびてこそ、安倍政権の暴走をくい止め、政治をかえる確かな力になるのではないでしょうか。

### 国民との共同で実現する政策提言

- アベノミクスでなく景気回復へ  
消費増税増税ノ！所得増やす
- 再稼働許さず原発ゼロへ
- TPP参加やめ農業再生へ
- いまこそ、憲法の平和と人権まもる政治の実現へ

比例代表は「ぶれない」、公約守る党  
**「日本共産党」**  
とお書き下さい。候補者名も有効です。

ブログ yoshimata.exblog.jp  
twitter @yoyoshimata  
HP http://www4.ocn.ne.jp/~jcpao

吉俣洋のプロフィール  
●1974年生まれ。八戸工業大学卒業  
●民青同盟青森県委員長  
【現在】党准中央委員、党県書記長  
【家族】妻(青森市議)一男一女



### 未来の創造

地域主権の確立  
中央の霞が関から権限と財源を地方に移譲。地方が主体性をもって、特色ある地域を創造。

経済活性化政策  
再生可能エネルギー産業の創造と農林水産業、観光業の積極推進で、青森県の雇用を拡大。

少子高齢化対策  
高齢者が安心して暮らし、若い人が夢と希望をもてる青森県を創造。

### 青森県を守る

TPP参加阻止  
地域の基幹産業である農林漁業と加工・流通・運送産業にも壊滅的打撃を与えるTPP参加の批准を断固阻止。

消費増税撤回  
アベノミクスによる収入減、生活費増。地方経済と県民皆様の生活を窮地に追い込む消費増税法案を撤回。

冬の除排雪対策  
現行法制度を見直し、生活道路を含めた除排雪の徹底対策。同時に雪有効利用の研究推進。

### 国民不在の政治に歯止めをかける。

アベノミクスという経済政策は収入減、生活費増、燃料費高騰など、地方経済と県民の皆さまの生活を窮地に追い込み、「中央と地方の格差を急速に拡大します。このような状況で消費増税」を絶対に行うべきではありません。また、政府与党は、TPPの基礎的な情報を国民に示さず、TPP参加に向けて交渉を進めています。青森が誇る伝統文化、そして地域社会を崩壊する「TPP参加は断固阻止」しなければなりません。

県内唯一の非自民の一議席の責務は重大です。

「国民不在のいき過ぎた政治は必ず既得権益を生み腐敗します。青森県民の声をしっかりと国政に届けるために絶対になくせない議席」があります。平山幸司は一期六年の経験と知識を活かし「国民の生活が第一」の政治改革を遂げます。どうぞ皆さまの信任を、平山幸司に賜りますようお願い致します。



### 平山幸司

生活の党公認 参議院議員候補者  
43歳

## あなたの思いを、平山幸司 にぶつけて下さい。

### プロフィール

【家族構成】妻、子供3人(長女、長男、次男)  
【生年月日】昭和44年11月9日 五所川原市に生まれる A型  
【特徴】性格は明朗活発、スポーツ全般や文化を愛し尊重する有言実行の行動派  
【学歴】昭和60年3月 五所川原市立第三中学校卒業 / 昭和63年3月 県立五所川原農林高等学校卒業 / 農学 土木科 卒業(野球部) / 平成18年3月 慶應義塾大学 法学部(通信教育課程)卒業  
【職歴】昭和63年3月 建設省(現国土交通省)関東地方建設局 入省 / 平成15年5月 オーストラリア旅行会社[AWL Pitt Australia Pty Ltd]顧問 / 平成19年7月 参議院議員選挙初当選 / 平成25年2月 生活の党青森県総支部連合会 代表

情報発信力No.1 hirayamakoji.jp  
Blog hirayamakoji.jp/blog Facebook facebook.com/koji.hirayama.520  
Twitter twitter.com/aomori15 Youtube youtube.com/hirakoamori

なくせない  
議席がある。

継続は、  
「チカラ」です。

### この夏は 日本再生が 決まる時局

■昭和33年10月11日  
青森県八戸市生まれ。  
八戸高等学校卒業。高校時代にアイスホッケー選手としてインターハイ3年連続出場。また、昭和52年に開催された「あすなる国体」に青森県代表として出場、準優勝。中央大学法学部卒業後、元内閣総理大臣・中曽根康弘公設秘書を務める。平成10年青森県議会議員初当選以来、連続5期。自民党青森県連青年局長、自民党青森県連政調会長、自民党八戸市支部長、自民党青森県連副会長、青森県議会総務企画委員長、青森県議会副議長など歴任。

### 経済の再生

地域経済を支える中小企業、農林水産業などの地場産業をオールジャパンで支援し、地域の経済と雇用を守ります。

●社会経済活動に支障がないよう、エネルギー供給の安定に万全を期す。  
●中小企業への支拂いを促進し、地域の商店街の振興など、中小企業の資金繰りを徹底サポートします。  
●雇用の創出と就業支援サービスを拡充、強化し職業教育を充実させます。  
●地域産業の成長を支える人材育成等に向けた新たな地域雇用対策を実施します。  
●農・商・工が連携した第6次産業化、担い手対策、持続的に営農できる生産体制や生産基盤の強化に努め、「攻めの農林水産業」を積極的に展開します。

### 社会保障の再生

みんなが安心してできる持続可能な社会保障をつくりたい。

○自助「自立」を第一に、「共助」「公助」を組み合わせ、弱い立場の人にはしっかりと援助の手を差し伸べたい。

○国民皆保険を守ることを基本に、地域に必要な医療を確保します。

### 復旧の加速

震災からの復旧・復興を加速させ、ふるさとを取り戻します。

○創造的復興の実現を積極的に推進します。  
○東日本大震災の被災地の農林水産業の復興を実現します。  
○国土強靱化の取り組みを地域経済の中長期的発展の呼び水として、雇用を創出します。  
○防災・減災の観点に立った公共事業の推進を図ります。

### 地方重視・地域の再生

「地域インフラ」を整備して、うるおいとゆとり、にぎわいを取り戻します！

行政インフラや通信インフラをはじめ、生活関連インフラを含む重要インフラの防衛、総合的な管理を実現します。

●災害に強い情報インフラの整備と災害時対応能力の向上に努めます。  
●低炭素社会づくりへの取り組み。  
●財政的支援と制度の充実を図ります。  
●ミニグランド支援制度を拡充させます。  
●設備投資支援制度を恒常化させます。  
●雪崩対策を推進します。

### 教育の再生

人づくりは国づくり。世界トップレベルの学力、規範意識を高める教育再生を推進します。

●幼児教育の無償化、義務教育の就学援助制度の拡充、高校入試における給付型奨学金の創設に取り組めます。  
●少人数学級編成を推進します。  
●現行の無責任な教育行政システムを是正するため、首長が議会の同意を得て任命する「常勤の「教育長」」を教育委員会の責任者とするなど、教育委員会制度を抜本的に改革します。

### 進めよう 元気な青森を 取り戻す。

みなさまと共に創る、未来の「あおもり」。

「強い日本」をつくるには、まず第一に私たちの住む青森県が元気でなければなりません。そして、地域に暮らす人々が安心して安全に、将来の生活に不安がなく安心して、笑顔で暮らせる元気な地域づくりが必要です。

そのためには、地域経済の活性化は急務です。また、災害や医療格差などに不安のない地域づくり。そして、未来の地域を担う子どもたちの教育環境の整備を推進していきま。この課題を解決するには、政治の力が不可欠です。希望と誇りを持てる元気な青森県にするために、「手間」と「暇」をかけて、みなさんと一緒に、じっくりとこれからの青森のありようを考え、丁寧に着実に、そして皆さんの汗をかきながら、元氣な青森を取り戻し、未来の青森を創るため、皆さまの一票を滝沢もとめに託して下さい。

### 自民党公認 滝沢もとめ

